

提言第 2 号 急性肺血栓塞栓症に係る死亡事例の分析

事例番号：事例8

< 事例概要 >

循環器内科

- ・肺炎、胸膜炎（細菌性胸膜炎）のため入院した 40 歳代の患者。BMI 28
- ・心筋梗塞の既往があるが治療中断。入院 10 日前より下肢に違和感、痛みがあり、腫脹を認めていたが入院時には軽減。
- ・入院の数時間後、呼吸困難、左胸痛、血圧低下を認め、酸素投与を開始するが、呼吸困難が増強し、心肺停止。救命処置を施行したが死亡。解剖により急性肺血栓塞栓症と診断。